



三重の子 12月

< 学校指標 >

— かしこく やさしく たくましく —

足利市立三重小学校
校長 浅海 紀幸

2学期そして1年の締めくくり

12月を迎え、締めくくりの時期となりました。2学期は、学校行事や校外学習がたくさんあり、子供たちは多くのことを学び体験することができました。小学校は子供たちが初めて体験する小さな社会です。子供たちはそこでいろいろな人とかかわりながら、社会共通の一般的・基礎的な知識や社会で自立して生きるために必要な基礎などを培っていきます。コロナ禍で様々な活動が制限される中、遠足や運動会、感謝集会、縦割り班活動などでがんばる子供たちの姿を見て、改めて人と人との「かかわり」の大切さを実感し、小学校教育の基本に立ち返る思いでした。

間もなく冬休みになりますが、ご家庭でもこの2学期、また1年を振り返ってみてください。そして、お子さんをしっかりと見つめ、話をしっかりと聴き、よさを認め、成長や成果をほめてあげてください。そして、何事にも積極的に取り組んでいく姿勢や意欲をもって新しい年を迎えてほしいと思います。



人権週間 (12月4日～12月10日)



三重小学校では、「人権週間」に各クラスで同和問題をはじめ様々な人権問題について考える活動に取り組み、一人一人が「人権」について考える機会としています。

今年は、足利市人権擁護委員の方々においでいただき「人権」についてのリモート集会を行うことになりました。集会ではDVDを視聴し、人権擁護委員の方に「人権」についてのお話を伺います。お話の後、各クラスで「人権」について考える活動を行います。この機会に、ご家庭でも「人権」について話し合っただければと思います。

お知らせ

4月からすこやか支援員としてお勤めいただいた安齋佳子先生がご退職となり、その、後任として 片庭和美 支援員が11月7日(月)より本校に着任されました。たんぽぽクラスの支援を中心に、子供たちのために全力を尽くす決意しておりますので、前任者同様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

ありがとう週間 11月7日（月）～18日（金）

「感謝集会（リモート集会）」

三重小学校では、11月7日（月）～18日（金）を「ありがとう週間」とし、日頃お世話になっている方々に「ありがとう（感謝）」の気持ちを表す活動に取り組みました。

「ありがとう週間」最終日の18日（金）には、日頃お世話になっている方々をお招きして「ありがとう（感謝）」の気持ちを伝える「感謝集会」を行いました。昨年度は、コロナ禍で実施を見送りましたが、今年は、校長室からのリモート形式で集会を行うことができました。



プログラム委員が中心となって「感謝集会」を計画し、当日は、読み聞かせボランティアの代表の方、給食配食員さん、調理場の場長さん、見守りボランティアの代表の方、織り姫交番のおまわりさん、学校業務支援員さんにご参加いただきました。

ありがとう



代表児童がお礼の手紙を渡し、その他の児童は、各教室からモニターを通して感謝の気持ちを伝えました。

当日都合でお越しいただけなかった交通指導員さん、教室に飾るお花をいただいているお花屋さんにも、後日子供たちが書いたお礼の手紙を届けました。「ありがとう週間」は終わりましたが、「ありがとう（感謝）」の気持ちをこれからも大切に育てていきたいと思えます。

○ 冬休み中の健康管理について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からも、アプリによる児童の体温等の健康状況の入力・報告をよろしく願いいたします。冬休み中も引き続き検温と報告をお願いいたします。発熱等で医療機関を受診し、「コロナ陽性判定」となった場合は、必ず「リーバー」での報告をお願いいたします。

○ 学校閉庁について 12月27日（火）～1月5日（木）

上記期間は学校に職員がおりません。緊急の連絡は下記の番号へお願いします。電話に出られない場合は、後ほど折り返させていただきます。よろしく願いいたします。

【080-1000-2985】